



平塚ロータリークラブ 週報

Hiratsuka R.C. Weekly



ロータリーは
機会の扉を開く

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

会長：鳥山 優子 副会長：清水 雅広 幹事：江藤 博一 クラブ会報委員長：葛西 敬

例会日 毎週木曜日 12:15～13:30

会場 グランドホテル神奈中 2F

事務局 平塚市松風町 2-10 平塚商工会議所内

連絡先 0463-23-5955 (事務局)

2020年 8月20日 第 3272 回 週報第 3272 号

本日 8月20日	会員数 63名	対象者 61名	出席者 42(42)名	出席率 68.85%			
前々回 7月16日	会員数 63名	対象者 61名	出席者 50(50)名	出席率 81.97%	MUP 2名	計 52名	修正率 85.25%

本日の卓話者ご紹介

青少年交換学生 金子美優様



卓話

「世界に踏み出す第一歩」

金子美優

平塚ロータリークラブの皆さんこんにちは。2019～2020年度ロータリー青少年交換プログラム(RYE)台湾派遣生の金子美優です。沖縄よりも少し南にある小さな島国「台湾」で私は8か月間を過ごしました。たったの8か月されど8か月。私はこの期間に莫大すぎるほどの経験をさせて頂きました。

異国で生活するという事

台湾は日本から飛行機で3時間すれば着く位地理的にも近く、文化的にも似ている所が多々あります。ただ、日本にいる時に思い描いていた世界と実際体感する世界とでは全く違ったものでした。もちろん第一言語を使う機会は無くなります。食もかなり油っこい食べ物に変わります。学校では午後の授業の前に昼寝時間があったり、今まで海外で暮らしたことが無かった私にとっては生活が急激に変わること戸惑いもありました。が、それが留学の醍醐味だと気づいた頃には毎日がとても刺激的で充実した日々だと感じるようになっていました。帰国した今では寧ろ日本語に飽きてしまう程中国語と英語でコミュニケーションをする機会が欲しかったり、辛い味

付けが好物になって本場の中華・台湾料理を食べたいと思ったり。それくらい台湾での生活が恋しいという逆ホームシックになっているような気がします。

世界中から集まった同世代との国際交流

RYEの素敵な所は現地の方々だけでなく様々な国から集った留学生達とも関係性が築けることです。私が台湾を離れる際、留学生仲間達は日本に行くから私の国にもおいでねとってくれました。その瞬間、世界中に友達が出来るとはこういうことなのだなと実感しました。まだ先の話になるとは思いますが彼らを日本に招いて私が生まれ育った国について知ってもらえる。私自身も彼らが育った国の環境や文化を学べる。国際交流は留学が終わった後も続いていくのです。とはいえ友人達と離れる時は寂しく、同時に台湾から発たなくてはいけない現実に戻してしまいましたが、またいつか会える日を楽しみにと前向きに考えるとモチベーションにすることも出来ます。

歓迎來到台湾

台湾に留学をすると決まるまで、私は台湾に行ったことが無く、知識もゼロに等しかったです。そんな私が8か月を通して台湾が大好きな思い出の地になりました。屋台に並ぶ出来立ての台湾フードは手軽に食べられる上に熱々で最高に美味しく、話題のタピオカミルクティーがどこに居ても買い求めることが出来ます。映画「千と千尋の神隠し」の舞台となった九份は首都台北からさほど遠くなくて、夜になると提灯に光が灯りととても幻想的です。そして何より台湾の方々の優しさは暖かいです。都の便利さと広がる自然が共存する国、台湾。流行する感染症が収まり人々が世界を行き来できるようになった暁には、多くの日本人に訪れてもらい、魅力が伝わって欲しいです。

さいごに

留学で見てきた「世界」はほんの小さな一部分に過ぎません。逆に言えば、台湾での生活は第一歩だったとも言えます。一瞬のうちに過ぎて行ったあの日々は私に世界へ踏み出す壮大なきっかけを



金子美優さんと金子さん留学中のカウんセラーをされた鳥山会長の

作ってくれました。R Y E に参加させて頂いて経験した貴重な留学生活が 17 歳私のこれからの大きな意味合いを与えてくれたと思っています。日台ロータリーのサポート無しには貴重な経験を積むこともこの場に立たせて頂くこともありませんでした。未熟な私の留学を支えていただいたこと、厚く感謝申し上げます。



卓話される19-20年度青少年交換学生金子美優さん

卓話者ご紹介

金子美優（かねこみゆう）様

2002 年 12 月 21 日生 平塚市出身
 静岡県沼津市 加藤学園暁秀高等学校 I B コース所属
 2018 年 10 月 ロータリー青少年交換プログラムに応募
 2018 年 11 月 ロータリー青少年交換プログラムに台湾派遣に合格
 2019 年 8 月 日本から台湾に出発
 2020 年 3 月 新型コロナウイルスの影響により予定の3か月前に日本に帰国



会長報告

平塚ロータリークラブに新しく入会いただいた方が増えてきました。クラブの活動について、まだ詳しく知らないという方もいらっしゃると思います。そこで、今回は、青少年交換プログラムについて紹介いたします。

このプログラムのことで、知って頂きたいことは3つ。1つめはプログラムの活動内容、2つめは用語の定義、3つめはその目的です。

まず青少年交換プログラムの活動についてです。青少年交換プログラムは、ロータリークラブによる支援の下、15歳～19歳の学生が海外に滞在し、派遣先の言語や文化を学びながら、世界市民として自覚を養ってもらうための交換留学制度です。毎年、世界150か国約8000人の青少年が参加し、日本からも数十か国に100人以上の交換学生が派遣されています。クラブとしては、相手地区の選定、派遣学生の教育、ビザ申請等の作業確認や指導、また来日学生に対するサポートなど、このプログラムが安全かつ円滑に進むよう、様々な活動を行っています。そのため、150か国に滞在する約8000人の青少年のために、私たちが大きく関わっているということを是非知っておいていただきたいです。

続いて2つめの用語の定義について。

青少年交換プログラムでは、聞きなれない用語がいくつかあります。今後関わった時のために、またクラブでの共通認識を持っていただくために知っておいていただきたいです。今日紹介する用語はインバウンド、アウトバウンド、ローテックス、カウンセラー、4Dルールの5つです。インバウンドは海外から日本に派遣される学生、つまり来日学生をいい、アウトバウンドは日本から海外へ派遣される学生をいいます。ローテックスは帰国した元派遣学生による組織で、インバウンドやアウトバウンドのケアをする先輩のような存在です。カウンセラーは、インバウンド、アウトバウンドと直接交流をして、個人的ケアに当たる相談役のような立場です。また、トラブルを未然に防ぎ、交換学生の安全を確保するという重要な役割も担っています。4Dルールはすべての交換学生が遵守しなければならない世界共通の国際ルールです。運転をしない、飲酒をしない、デートをしない、ドラッグをやらないというようにそれぞれの頭文字をとって4Dです。学生が守らなくてはならないことはたくさんありますが、その中でも基本的なルールとして定められています。



インバウンド、アウトバウンド、ローテックス、カウンセラー、4Dルール、これらの用語は覚えていただきたいと思います。

最後は青少年交換プログラムの目的についてです。みなさんに一番知って頂きたいのは、青少年交換プログラムは単なる語学留学とはまるで違うということです。語学留学は語学を習得することが目的で、言うならば自分のため。青少年交換プログラムは自分のためだけではありません。言語や文化の学びを通して、継続的な国際交流、つまりご縁を作ることが目的です。

私は、2016-2017 年度清水孝一会長の時にカウンセラーとして、ブラジルから来日したジャジ・ピッタさんのケアをしていました。当時のジャジは、母国語であるポルトガル語と少しの英語しか話せません。もちろん私もおぼつかない英語で、何とかやり取っていました。しかし帰国間近になると、すっかり日本語が上手になり、私とも日本語でお喋りをして笑いあえるほどになりました。そしてその経験から、ジャジさんは世界の人たちと関わる楽しさを知り、今はブラジルでC Aをされています。

交換学生は世界を知ること新たな可能性を広げることができます。一方でかかわった私はまるで自分の娘を持ったように楽しく1年間を過ごすことができました。彼女を含め、交換学生は何年たっても私たちクラブに対し絶大な信頼を置き、感謝の気持ちを持って接してくれます。まさにご縁ができたわけです。私達にご縁ができれば、相手を深く理解しようとし、言葉の違いや文化の違いも受け入れて、互いを受け入れようとし、相互理解の先にあるものは何か。つまりこのプログラムの目的は、世界中とご縁を作ることであり、ひいては世界平和を実現するための重要なプログラムだといえます。

本日は2年前に青少年交換プログラムに応募し、今年の3月まで台湾へ派遣されていた金子美優さんの卓話があります。様々な体験についてお話があると思いますので、ぜひどんなご縁があったのか、このプログラムの重要性を心にとめながら、耳を傾けていただければと思います。



鳥山会長を囲んで、本日の誕生日祝いの青山会員、福澤会員、鈴木成一会員

幹事報告

◎皆様にご協力いただきました令和2年7月豪雨被害への義援金が7/16は46,000円、8/6は7,000円、クラブより10,000円、合計63,000円を8/7にガバナー事務所へ送金致しました。
ご協力ありがとうございました。

◎ガバナー月信8月号が、平塚RCのホームページにアップされました。今年度の地区委員長の抱負が掲載され、常盤米山奨学・米山学友委員長の抱負も掲載されています。また、週報第3267号(7/16)まで掲載されています。皆様ご覧いただきますようお願いいたします。

◎ガバナー月信8月号の冊子が本日届いております。HP等見られない会員を優先に配布いたしますので、帰りに受

委員会報告

出向者委員会報告

◎地区青少年交換委員会 元吉委員著

交換留学生の帰国者報告会を9/5 14:00より辻堂アイクロス湘南にて行います。9名の派遣学生は、少し早めの帰国を余儀なくされましたが、与えられた期間で素晴らしい体験をされたことと思います。コロナ禍で、三密を避けるために入場者数を限定しての開催になります。

みなさまには、地区公共イメージ委員会のFacebookを活用して、ライブ配信を行いますので、ぜひ、地区公共イメージ委員会のFacebookにアクセスしてくだ

メイクアップ (MUP) 2名

常盤卓嗣会員、山口紀之会員

本日のスマイル 17名

ゲスト 1名

19-20年度青少年交換学生 金子美優さん

ビジター 0名

卓話・行事予定

8月27日(木) 丸茂会員 新入会員卓話
9月3日(木) 一般社団法人 日本音楽医療福祉協会
理事長 落合洋司様

市内例会変更 現在ございません。

